

島根大学ビジョン2021

ビジョン	目標 No.	目標	戦略 No.	戦略	達成水準		実行計画	備考
					6年目(R8年度)	3年目(R5年度)	5年目(R7年度)	
教育	1	【地域の総合大学として、その特性を活かした質の高い大学教育を提供する】 幅広い学問領域をもつ地域の総合大学として、その知的資源を最大限活用した多様で質の高い教育を保証すると共に、各学部・研究科の「ここにしかない学び」(独自性のある教育プログラム)を提供する。	1	全学的な教学マネジメント体制を整備して、組織的で質の高い教育課程を全学、各学部・研究科、個別授業の各レベルで点検・改善しながら展開する。	教学マネジメントによるPDCAサイクルが機能し、教育改善が進んでいる。	全学的な教学マネジメント体制が構築され、全学、学部・研究科、授業のそれぞれのレベルで点検・改善が実施されている。	達成済み	
教育	1	【地域の総合大学として、その特性を活かした質の高い大学教育を提供する】 幅広い学問領域をもつ地域の総合大学として、その知的資源を最大限活用した多様で質の高い教育を保証すると共に、各学部・研究科の「ここにしかない学び」(独自性のある教育プログラム)を提供する。	2	教学IRの推進により教育・学修成果の可視化を進め、IRデータの分析結果を活用することによって学生の主体的学修や教員の指導力改善を支援する。	可視化されたデータによって学生の学修成果及び教員の学修指導力の向上が認められる。	学修成果が可視化され、学生や教員にフィードバックされている。	①学生の学修ポートフォリオを活用した指導を強化するためFD研修を通じて教員の基礎的な学生支援技術の向上を図る。	
教育	1	【地域の総合大学として、その特性を活かした質の高い大学教育を提供する】 幅広い学問領域をもつ地域の総合大学として、その知的資源を最大限活用した多様で質の高い教育を保証すると共に、各学部・研究科の「ここにしかない学び」(独自性のある教育プログラム)を提供する。	3	SDGsの観点からカリキュラムを見直すと共に、授業科目とSDGsとの関連付けを明確化しシラバスに記載するなど、授業内容のSDGsへの関連について学生の理解を深めると共に、SDGsに対する意識を向上させる。	SDGsの観点から3ポリシーの見直しや授業内容の改善が図られ、全授業の70%以上でSDGsの複数のゴールが反映されている。	SDGsの観点から3ポリシーの見直しや授業内容の改善が図られ、全授業の40%以上でSDGsの複数のゴールが反映されている。	①全授業の70%でSDGsの複数のゴールをシラバスに明記する。	
教育	1	【地域の総合大学として、その特性を活かした質の高い大学教育を提供する】 幅広い学問領域をもつ地域の総合大学として、その知的資源を最大限活用した多様で質の高い教育を保証すると共に、各学部・研究科の「ここにしかない学び」(独自性のある教育プログラム)を提供する。	3	SDGsの観点からカリキュラムを見直すと共に、授業科目とSDGsとの関連付けを明確化しシラバスに記載するなど、授業内容のSDGsへの関連について学生の理解を深めると共に、SDGsに対する意識を向上させる。	学生意識調査において、質問項目「SDGsの関心度」で「関心がある」又は「とても関心がある」と回答した学生が、在籍している全ての学生(休学者を除く)のうち43.7%	学生意識調査において、質問項目「SDGsの関心度」で「関心がある」又は「とても関心がある」と回答した学生が、在籍している全ての学生(休学者を除く)のうち36.4%	①4月の教学マネジメント委員会で各研究科のSDGs関連科目を確認するとともに、シラバスへのSDGsとの関連についての記載方法を確認する。	
教育	1	【地域の総合大学として、その特性を活かした質の高い大学教育を提供する】 幅広い学問領域をもつ地域の総合大学として、その知的資源を最大限活用した多様で質の高い教育を保証すると共に、各学部・研究科の「ここにしかない学び」(独自性のある教育プログラム)を提供する。	4	全学共通教育において、幅広い学問領域をもつ総合大学としての特質を活かした学際的・国際的な教育内容を充実させ、学生の知的好奇心・社会的行動力の活性化を図ると共に、数理・データサイエンス、批判的思考力、デザイン力、アントレプレナーシップなど現代社会の求める新たなリテラシーを全学生が身につけられるよう全学的にSTEAM教育を推進する。	新たな共通教養が実施され、PDCAサイクルにより授業の改善が進んでいる。	新たな共通教養が実施されている。	①対象となる授業科目の効果検証を2月までにおこない、学生の知的好奇心や社会的行動力の上昇、現代社会の求める新たなリテラシーの獲得を可視化する。	

